

宮崎海岸 残そう美しい砂浜



宮崎海岸では、この数十年で海岸の侵食が進んでおり、海岸背後地の人々の安全・安心を確保し、国土を保全することを目的に、国土交通省において侵食対策事業を行っています。

台風14号の通過から約3ヶ月が経ちました。宮崎海岸の今をお伝えします。

宮崎海岸では、台風14号により砂浜が大きく侵食されましたが、埋設護岸(サンドバック)が砂丘の侵食を防止する効果を発揮し、背後地への被害は発生しませんでした。

台風通過後も下の写真のようにサンドバックが砂丘の侵食を食い止めている状況が続いています。



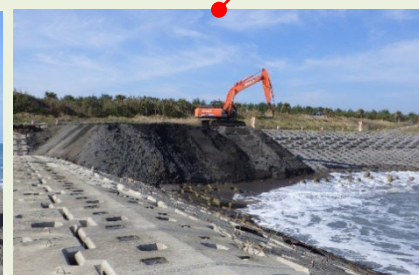
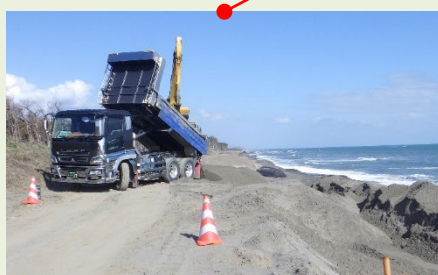
※海岸利用者の皆様へ

破損したサンドバックが砂浜に打ち上がることがあります。もし発見した場合は宮崎海岸出張所までご連絡いただくと助かります。速やかに回収します。

※サンドバックの袋が剥がれて毛玉状になっている



宮崎海岸に昔の砂浜を取り戻すため養浜(海岸に人工的に砂を入れる)を行っています。工事期間中、ダンプトラックの通行や海岸への立ち入り禁止など、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



波によって無くなったコンクリート護岸前の砂浜を少しでも早く回復させるため、海砂よりも流されにくい川砂利・川砂を用いて、試験的に突堤周辺へ養浜しています。

川砂利・川砂養浜の実施箇所



川砂利・川砂の写真

大淀川河口から約16km



※同じ河川でも場所によっては、川砂利・川砂の粒の大きさが変わります。

※海岸利用者の皆様へ

工事を行っていない場合(土日など)は通常通り海岸利用は可能ですが、工事を行っている場合は安全対策のため海岸への立ち入りが出来ない場所がありますのでご注意ください。なお、突堤は常時立ち入り禁止ですのでご注意ください。



石崎浜ビーチクリーンを1年ぶりに開催しました！

12月3日(土)に石崎浜にてビーチクリーンが1年ぶりに開催されました。

地域の方々など約240名の方が参加し、ゴミ袋60袋分のゴミを回収することができました。

子供連れの家族には、宮崎海岸の生き物を紹介したパンフレットも配り、子供達の興味を抱いている様子も覗えました。現在の海岸に子供のうちから関心を持ってもらい、今後の宮崎海岸の推進に繋がる一歩になればと思います。



海岸に関するご相談やご意見・ご質問などありましたら

ご希望がありましたら、学校・公民館等で説明します。

○海岸よろず相談所○ [国土交通省 宮崎河川国道事務所 宮崎海岸出張所] にご連絡下さい。

TEL:0985-69-3692 / FAX:0985-62-7051

〒880-0211 宮崎市佐土原町下田島9515-6



<https://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>

<https://www.facebook.com/miyazaki.mlit.go.jp>